デュアルセンサーブレーキサポートⅡ

●デュアルセンサーブレーキサポートⅡは走行時において、単眼カメラとミリ波レーダーが前方の車両（自動車、二輪車、自転車）または歩行者を検知し、「前方衝突警報機能」、「前方衝突被害軽減ブレーキアシスト機能」、「衝突被害軽減ブレーキ機能」によるサポートを行なうことで、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図る機能です。

●デュアルセンサーブレーキサポートⅡは運転者による安全運転をサポートし、衝突を回避したり衝突時の被害を軽減したりすることを目的としていますが、その検知・制御性能には限界があります。これらに頼った運転はせず、常に安全運転に努めてください。

●デュアルセンサーブレーキサポートⅡは運転状況、対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突を回避または被害を軽減できない場合や作動しない場合があります。

●詳しくはホームページをご確認いただくか、販売会社にお問い合わせください。

車線逸脱警報機能/車線逸脱抑制機能

●車線逸脱警報機能はカメラが左右の区画線又は道路端を検知して進路を予測し、速度が約 50km/h 以上で走行中に車線をはみ出しそうになると、メーター内の表示と、ステアリング振動又はブザー音(振動とブザー音を切り替え可能)によって警報することで運転者に注意を促します。

●車線逸脱抑制機能はカメラが左右の区画線又は道路端を検知して進路を予測し、速度が約 50km/h 以上で走行中に車線をはみ出しそうになると、ステアリングに力を加えることでドライバーに操作を促し、車両を車線の内側に戻すよう支援します。

●車線逸脱警報機能及び車線逸脱抑制機能は運転者による安全運転をサポートし、車線のはみ出しを予防することを目的としていますが、その検知性能には限界があります。これらに頼った運転はせず、常に安全運転に努めてください。

●車線逸脱警報機能及び車線逸脱抑制機能は運転状況、対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、作動しない場合があります。

●詳しくはホームページをご確認いただくか､販売会社にお問い合わせください。

低速時ブレーキサポート（前進・後退）

●低速時ブレーキサポートは超音波センサーで前方・後方の障害物との距離を測り、約 10km/h 以下で走行中に障害物との衝突の可能性が高まると衝突被害軽減ブレーキが作動し、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

●低速時ブレーキサポートは運転者による安全運転をサポートし、衝突を回避したり衝突時の被害を軽減したりすることを目的としていますが、その検知・制御性能には限界があります。これらに頼った運転はせず、常に安全運転に努めてください。

●低速時ブレーキサポートは運転状況、対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突を回避または被害を軽減できない場合や作動しない場合があります。

●詳しくはホームページをご確認いただくか、販売会社にお問い合わせください。

誤発進抑制機能

●誤発進抑制機能は駐車場などで、前方に壁などがあるにも拘らず、停車または徐行中（約 10km/h）にアクセルペダルを強く踏むと、エンジン出力を自動的に抑制し、急発進・急加速を抑えて、踏み間違いなどによる衝突回避に貢献します。

●誤発進抑制機能にはブレーキをかけて車両を停止させる機能はありません。なお、誤発進抑制機能作動後に障害物との衝突の可能性が高まると、デュアルセンサーブレーキサポートⅡもしくは低速時ブレーキサポートに遷移し、ブレーキが作動し、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

●誤発進抑制機能は運転者による安全運転をサポートし、踏み間違いによる衝突時の被害を軽減することを目的としていますが、その検知・制御性能には限界があります。これらに頼った運転はせず、常に安全運転に努めてください。

●誤発進抑制機能は運転状況、対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突被害を軽減できない場合や作動しない場合があります。

●詳しくはホームページをご確認いただくか、販売会社にお問い合わせください。

後方誤発進抑制機能

●後方誤発進抑制機能は駐車場などで、後方に壁などがあるにも拘らず、停車または速度約 10km/h 以下で後退中にシフトを R（後退）の位置でアクセルペダルを強く踏むと、エンジン出力を自動的に抑制して急な後退を防止します。シフトの入れ間違いなど誤操作による衝突回避に貢献します。

●後方誤発進抑制機能にはブレーキをかけて車両を停止させる機能はありません。なお、後方誤発進抑制機能作動後に障害物との衝突の可能性が高まると、低速時ブレーキサポートに遷移し、ブレーキが作動し、衝突の回避または衝突時の被害軽減を図ります。

●後方誤発進抑制機能は運転者による安全運転をサポートし、誤操作による衝突時の被害を軽減することを目的としていますが、その検知・制御性能には限界があります。これらに頼った運転はせず、常に安全運転に努めてください。

●後方誤発進抑制機能は運転状況、対象物、天候状況、道路状況などの条件によっては、衝突被害を軽減できない場合や作動しない場合があります。

●詳しくはホームページをご確認いただくか、販売会社にお問い合わせください。

アダプティブハイビームシステム

●アダプティブハイビームシステムは、前方カメラにより前方車両のライトや街路灯などの明るさを判定し、ヘッドライトの配光を制御する機能です。周囲が暗い場所を約 15km/h 以上で走行中、前方車両がいない場合はヘッドライトがハイビームに、前方車両がいる場合は前方車両の周辺を遮光したハイビームに自動的に切り替わります。

●前方カメラが前方車両や光源を認識できず、アダプティブハイビームシステムが正しく作動しない場合があります。必要に応じて手動でハイビームとロービームを切替えてください。

●システムには限界があります。システムを過信せず常に周囲の状況を把握して注意を払い、安全運転に努めてください。

●詳しくはホームページをご確認いただくか、販売会社にお問い合わせください。